

令和6年度  
小松市未来型図書館等複合施設基本計画策定支援業務

## 第2回リビングラボ開催速報

---

2024年9月17日（火）



# 未来型図書館をともにつくる！

## こまつリビングラボ

【令和6年度第2回 開催報告】

1

### 開催概要

- 日時 : 2024年9月8日（日）13:30～16:30
- 開催場所 : 小松市役所7階会議室
- 参加者 : 78名



2

### プログラム

1. 挨拶（野末教授（青山学院大学教授・リビングラボコーディネーター））
2. 第1回の振り返り
3. ショートレクチャー・ワーク説明
4. グループワーク（プロデューサーになってみよう）
5. 全体共有
6. まとめ・次回予告

未来型図書館ならではの  
「ワクワクする」企画を考えました

3

### 対話内容

#### 対話 プロデューサーになってみよう

##### ①ライブラリーテーマと他の機能が融合・連携する企画を考える

ライブラリーテーマから一つ選び、博物館や他の機能を活かし、施設全体でテーマに関連した企画を考える。

##### ②企画をつなげて、ふくらます

企画をグループで共有し、他の人の企画とも融合・連携できないか検討し、グループで模造紙上にマッピングする。

## 第2回 こまつリビングラボの開催フロー

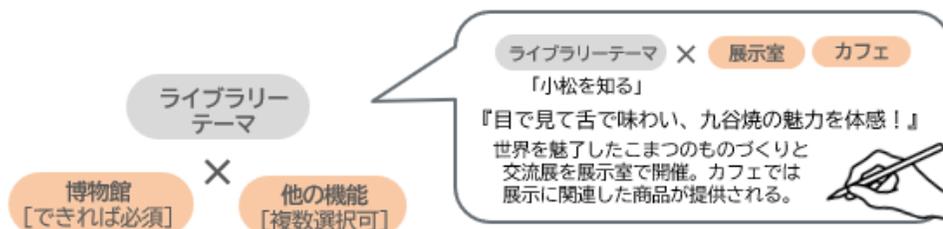
### プロデューサーになってみよう

博物館や複合機能を考えるための  
ショートレクチャーを実施します。

- ①【博物館について】  
小松市立博物館館長
- ②【全国の事例について】  
事務局
- ③【図書館×博物館について】  
野末教授&杓谷教授（対談）



- 第1回リビングラボで生まれたライブラリーテーマの中から1つを選び、博物館や他の機能を活かし、施設全体でテーマに関連した企画をワークシートに沿って考えます。



ショートレクチャー

自己紹介

### 個人ワーク(企画の検討)

未来型図書館の機能融合の可能性検討

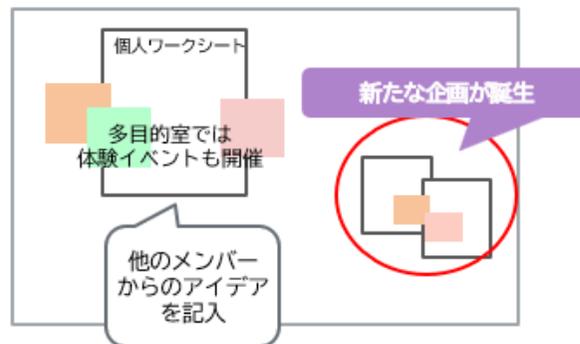
- 個人ワークで考えた企画をグループで共有します。  
他の人の企画とも融合・連携ができないか検討します。
- グループで検討した企画をマッピングします



グループワーク



企画のマッピング



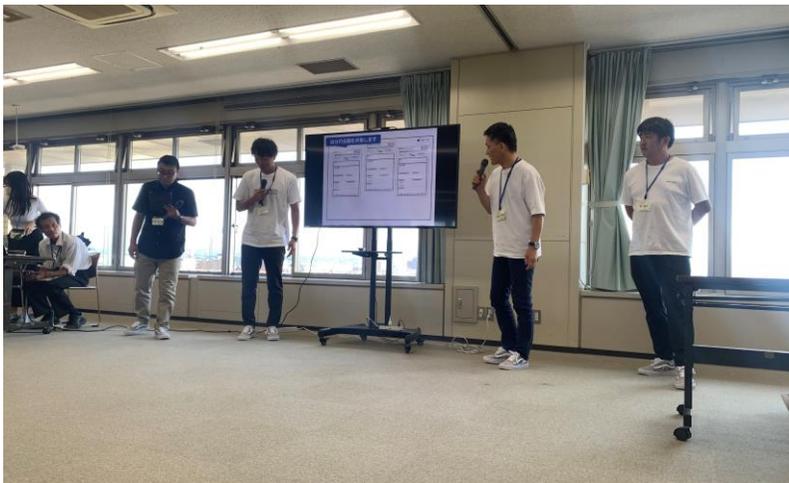
他のグループの見学と全体共有

さらなる融合・連携した企画が生まれませんか検討します

## 開催の様子 (1)



## 開催の様子(2)





# ワーク結果

## グループ2

The image shows a collaborative workspace for 'グループ2' (Group 2). A large red circle encompasses most of the content. The workspace is filled with:

- Sticky Notes:**
  - Yellow: ピクニック的に 行ける (Picnically possible to go), ピクニック (Picnic), 音楽 (Music), アート (Art), 食 (Food), 一段落 (A chapter/episode), 情報 (Information), ミニマル (Minimal), 利用料 (費用) (Usage fee (cost)), 手紙 (Letter), 入館料 (入場料) (Entrance fee), 入館時間 (入場時間) (Opening hours), 入館料 (費用) (Usage fee), 入館時間 (入場時間) (Opening hours), 入館料 (費用) (Usage fee), 入館時間 (入場時間) (Opening hours).
  - Orange: ピクニック的に 行ける (Picnically possible to go), 文にカミカミ (Cutting up text).
  - Blue: 十事物館の 固定観念?? (Fixed concepts of the Ten Things Museum??), 人間+博物館 (Human + Museum), 人 (Person), 人体博物館 (Human Body Museum), サンドイッチ (Sandwich), グループ (2) (Group (2)).
- Printed Screenshots:** Several screenshots of a website, likely the 'Ten Things Museum' website, showing information about exhibitions and ticket prices.
- Handwritten Text:** Various notes and diagrams, including a large 'サンドイッチ' (Sandwich) written in red at the bottom right, and a circled 'グループ (2)' (Group (2)) at the bottom right.



グループ4

